

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科

国語

科目 論理国語

教科：国語

科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 探求 論理国語 桐原書店 ）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読						
1 学 期	オリエンテーション	教科と科目についての解説、教材・学習方法・評価について理解する。	○					○	○	○	1
	《Ⅱ部評論解析C》 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などを捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめる。	【指導事項】 評論の基本的な読み解き方を習得し、論理構造を把握した上で二つの文章を読み、その論旨を比較して考えを深める。 【教材】 教科書・副教材・プロジェクター・各自の端末 等		○	○		【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などを捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめている。	○	○	○	13
	定期考査							○	○		1
	《Ⅰ部評論Ⅴ》 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を踏まえて、現代日本に必要なことについて自分の考えを深める。	【指導事項】 長文の評論を読み、二項対立を基本とした論構成を理解する。また、日本の近代化の特質とその問題点を論じた内容を、現代の課題として捉え直す。 【教材】 教科書・副教材・プロジェクター・各自の端末 等		○	○		【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を踏まえて、現代日本に必要なことについて自分の考えを深めている。	○	○	○	12
	定期考査							○	○		1

高等学校 令和 6 年度（3 学年用） 教科
国語
科目 論理国語

教 科： 国語
 科 目： 論理国語
 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 探求 論理国語 桐原書店 ）

【知 識 及 び 技 能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

[illegible]